

2040 PROJECT

甲府盆地を
世界一美しく魅力的な盆地へ

STEP3

2040プロジェクト・ステップ3

山梨建築設計 4 団体 2040 プロジェクト実行委員会
山梨県建築設計協会 山梨県建築士事務所協会
山梨県建築士会 日本建築学会山梨支所
協賛：仲田育成事業財団



2040プロジェクトステップ3

私達は山梨・甲府が好きです。

首都圏で学んでいた事も、働いたことも有ります。でも今、山梨・甲府で生活しています。

生活しているからこそ分かるダメな所も含め、山梨・甲府が好きです。

その山梨・甲府が時代の波の中で地域の特色を失くしつつあり、元気がありません。

私達は地域の建築を創ることに関わってきました。だから責任を持ちたい。

次世代の人々がもっと山梨・甲府が好きになりここに住みたいと思うような地域にする事に。

その為に、今出来る事は

そしてこれから2040年まで続けなければならない事は

この2040プロジェクトステップ3の提案に関しては以下の点にご留意ください

- 1) このステップ3の提案中には長期的かつ多大な費用のかかる提案が含まれています。こんな事は無理だ、出来ないとはじめから決めつけしないで最後までお読みください。時間の掛かることは時間をかけてやる事が大切です。
- 2) 提案の中の開発プランの説明文は物語形式になっております。ふざけているとか不真面目であるなどととらえないでください。まちづくりを市民、住民目線で捉える事が必要だと考えての構成です。
- 3) このステップ3の提案内容をデザインや語られている具体的な事象だけで捉えないでください。私達はその提案の主旨を理解した上での別提案であれば個々のディテールにこだわるものではありません。
- 4) この提案の最後に地域に誇りを持つ為のバックデータを載せてあります。データの掲載内容は私達が選択致しました。一部正確性に欠けるデータを含む部分があるかも知れませんが、お許しください。データをどのように取り上げそれから何を考えるかがまちづくりには大切で、その為の多少のバイアスは必要だと考えています。
- 5) この提案は行政に向けたものだけではありません。まちづくりは地域住民と県、市町村、各種団体が協力して行うものでこの提案をきっかけにして色んな論議が起き、それらを協議する場がまず出来ること、そして地域一体で具体化することそれがこのプロジェクトの目的です。

2040プロジェクト実行委員会

ステップ3—プロローグ 私達はどのような活動をするのか

私達2040プロジェクトは4年間活動を続けてきました。ステップ1、ステップ2の提案、シンポジウムの開催、マドリッド視察旅行、オリオンイーストグリーンリノベーションの実施等の活動を行ってまいりました。

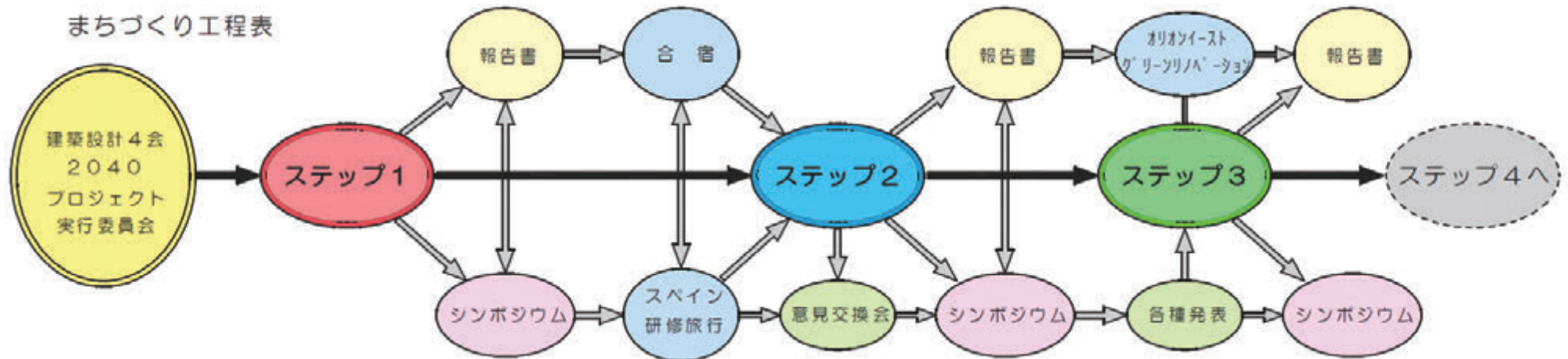
私達は、地域におけるまちづくり（長期計画を含む）をビジョンに即して出来るだけわかりやすく行政を含む地域の人々に提示し色々な意見を頂きながら実現を目指して活動しています。

このプロジェクトは時間が掛かるかもしれませんが、地域環境の整備により甲府盆地、山梨エリアの相対的価値を向上させ、定住人口や流入人口を増やし、地域の活性化を目指すというものです。

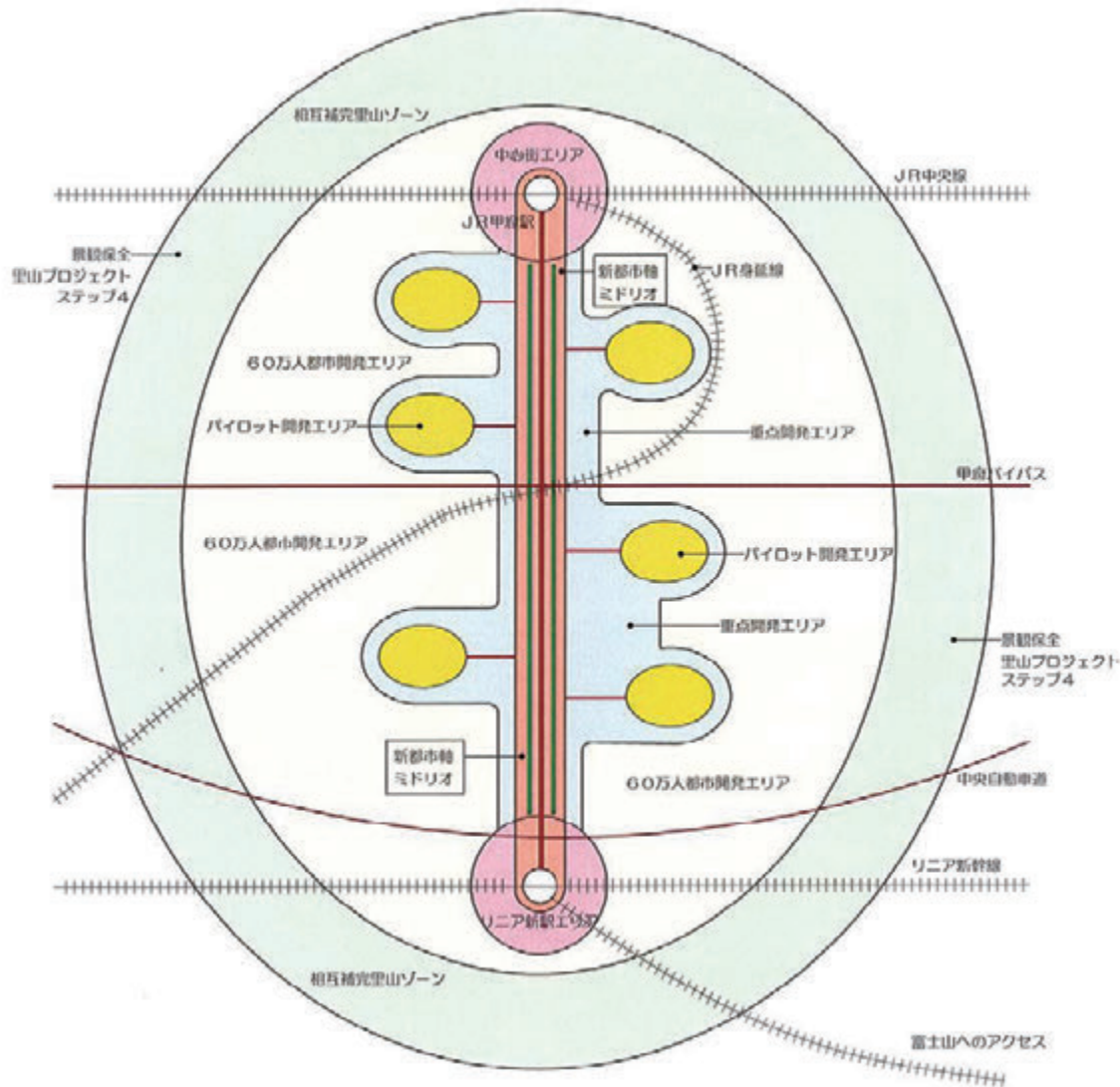
その為のキャッチフレーズが「甲府盆地を世界一美しく、魅力的な盆地に」というものです。ステップ3ではリニア新幹線開通を見据えて、リニア新駅と甲府駅を結ぶ甲府新都市軸（ミドリオ）とクラスター型パイロット開発による甲府盆地の開発ビジョンを示します。

ステップ1、2の提案を通じて私達が学んだことは、長期的な視点によるビジョンと、そのビジョンにそった具体化出来るアイデアの組み合わせにより地域を動かす事が出来るかもしれないという可能性です。オリオンイーストのグリーンリノベーションの実施でも経験したように、これからも単なるアイデアの提案だけでなく提案に基いた計画の実行にも携わっていきたいと考えています。

ステップ3で今回私達が試みるのは生活者目線で個々の開発プランを物語ることで提案書の内容をより身近に感じる事が出来る工夫を行っていることです、このステップ3の提案内容に色々な方々からの忌憚の無いご意見がいただけると幸いです。



盆地の長期ビジョン 出来るだけ全体像を描こう

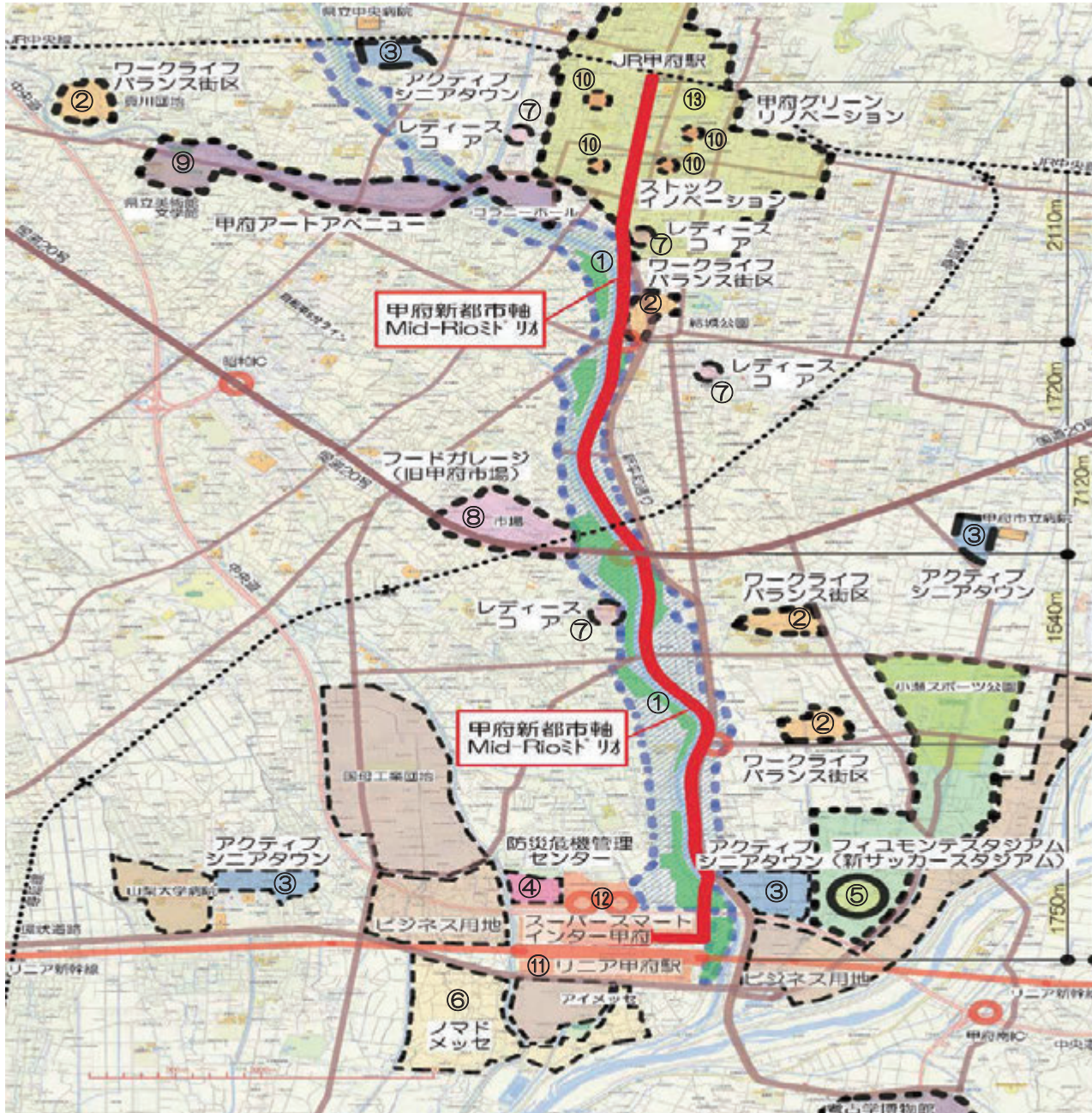


ステップ1で提案した甲府盆地全域の仮ビジョンをもう一度再確認することからステップ3は始めます。リニア新駅を通じて甲府盆地中心部は良好な居住環境をもつ市街地としてのインフラ整備を行う。その計画の核としてリニア新駅と甲府駅を結ぶ複合的な用途をもつ都市軸（Mid-Rio ミドリオ）の創設です。この都市軸を実現する事には時間が掛かりますが、長期ビジョンとして根気よく続ける事が大切です。50年後の市民県民により良い盆地を残す事が出来るか、リニア開通に向けて未来の人々から今試されています。

この都市軸を中心として各々の地域特性を生かしたパイロットプランをタイムリーに繋げる事により、甲府盆地中心部は首都圏からの移住者や県外企業から受け入れられるエリアになり、首都圏からの新しいライフスタイルを志向する人々の受け皿になります。

「世界一美しく魅力的な盆地」を実現する為には、盆地周辺の里山エリアは重要です。日本有数な果樹地帯である盆地を取り巻く里山は、南アルプスのスモモ、さくらんぼ、甲斐市のぶどう、山梨市、甲州市のぶどう、かき、一宮のもも、市川三郷町のとうもろこし等、6次化や農業法人、特区等によりそれらの地域を生かしながら盆地全体を「世界一美しく魅力的な盆地」に近づける為の整備が必要です。

具体的計画概要 イメージの見える化を目指す



ステップ3の計画は

以下のような提案で構成されています。

計画の中心としての

① 甲府新都市軸—Mid-Rio (ミドリオ)

以下パイロットプランとしての提案

② ワークライフバランス街区

③ アクティブシニアタウン

④ 防災危機管理センター (国施設誘致)

⑤ フィュモンテスタジアム

⑥ ノマドメッセ

⑦ レディースコア

⑧ フードガレージ (甲府市場)

⑨ 甲府アートアベニュー

⑩ スtockイノベーション

⑪ リニア駅舎提案

⑫ スーパースマートインター甲府

⑬ 甲府グリーンリノベーション

なぜ甲府新都市軸 (Mid-Rio) が必要か

甲府盆地の将来像を考えた時、リニア駅周辺は現状から見れば確実に開発されます（昇降客が想定人員を下回り、ストロー現象で人口減が起こったとしても）リニア駅から30分以内に県内各地に移動できる道路網の整備も必要ですが、それだけではスプロール化が進むだけです。

既存ストックのある甲府市中心街とリニア新駅を幾つもの用途を持つ複合的都市軸で太く結ぶことにより、既存の市街地のエリアの特性をも生かした甲府の将来像が見えてきます。

荒川土手沿いを利用した甲府新都市軸（ミドリオ）約6.5Kが甲府盆地のもっとも基本的で重要な計画になります。

1 荒川護岸防災強靱化

鬼怒川の氾濫が教訓になりますが、リニア新駅周辺は県の防災マップでも明らかな様に、河川氾濫時に5Mを超える水没地区に当たりますが、周辺地盤を全て嵩上げすることなど出来ません。過去にも被災事実があるこのエリアにこれからの山梨の拠点となるべきリニア新駅やそれに付随する都市拠点を整備しようするには荒川を含む周辺河川護岸の強靱化は不可欠で最重要課題です。

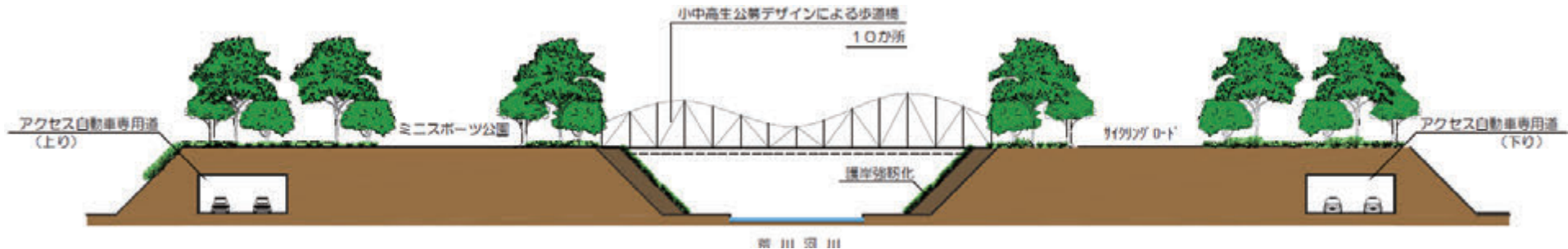
2 都市公園としての河川公園の整備

甲府市、甲府盆地の都市公園整備率は盆地周辺の自然にも助けられてはいますが全国一低いものです、リニア新駅の開設により甲府盆地南部の開発は当然進みます、その時地域環境をどう良好に保つか、またどの様に良い都市環境を築けるかが甲府盆地のエリアとしての価値を決定します。

甲府市の中心に市民が気軽に憩う事ができる河川公園が6,5Kに渡って整備されたとき甲府の都市としての機能は格段に向上し、甲府盆地人口の定住化の決め手になります。

3 甲府市中心部に対してのアクセスの強化

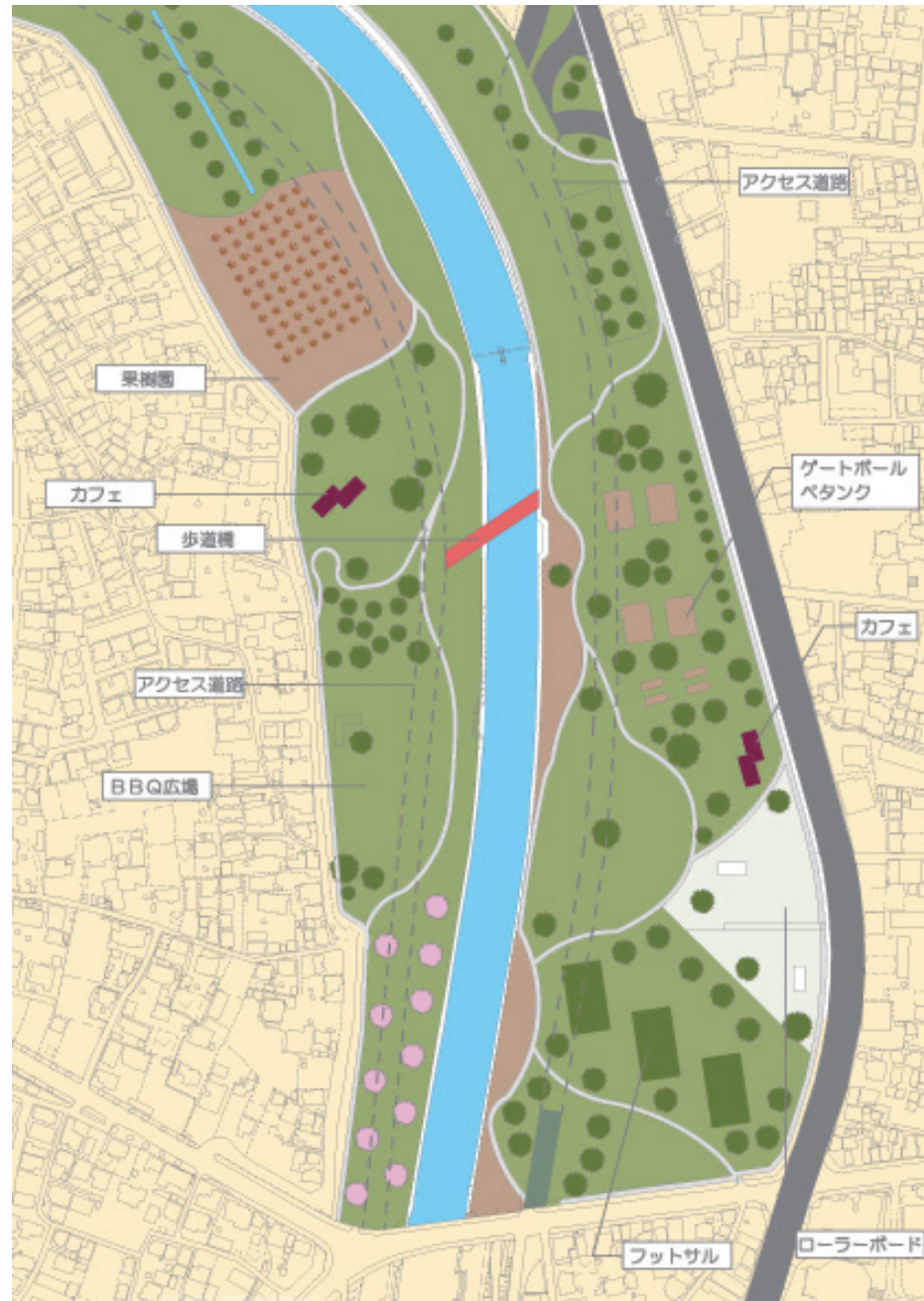
名古屋までのリニア新幹線開通時にはともかくとして、大阪までの全線開通を見据えて、リニアを有効に利用しようと考えれば甲府市中心部に対しての新しいアクセスが必要になります、少なくとも10分程度で中心街にアクセスできないとリニア駅周辺に補完的機能が集約され、現在まで集積された甲府市中心街のストックは利用されないばかりか負の遺産になりかねません。



提案 1-1 新都市軸 (Mid-Rio ミドリオ) イメージ



提案 1-2 新都市軸 (Mid-Rio ミドリオ) 未来に対して投資



35歳 専業主婦 家族構成：夫（36歳）子供2人（7歳、3歳）
車で5分のところに夫の両親が住んでいる。

私は東京で出会った彼と結婚し、その後、子供が産まれた。2人目が生まれるとき、夫の実家の山梨へ引っ越すことにした。夫の仕事は週1程度リニアで出社する以外は自宅でPCを使ってできるものだった。

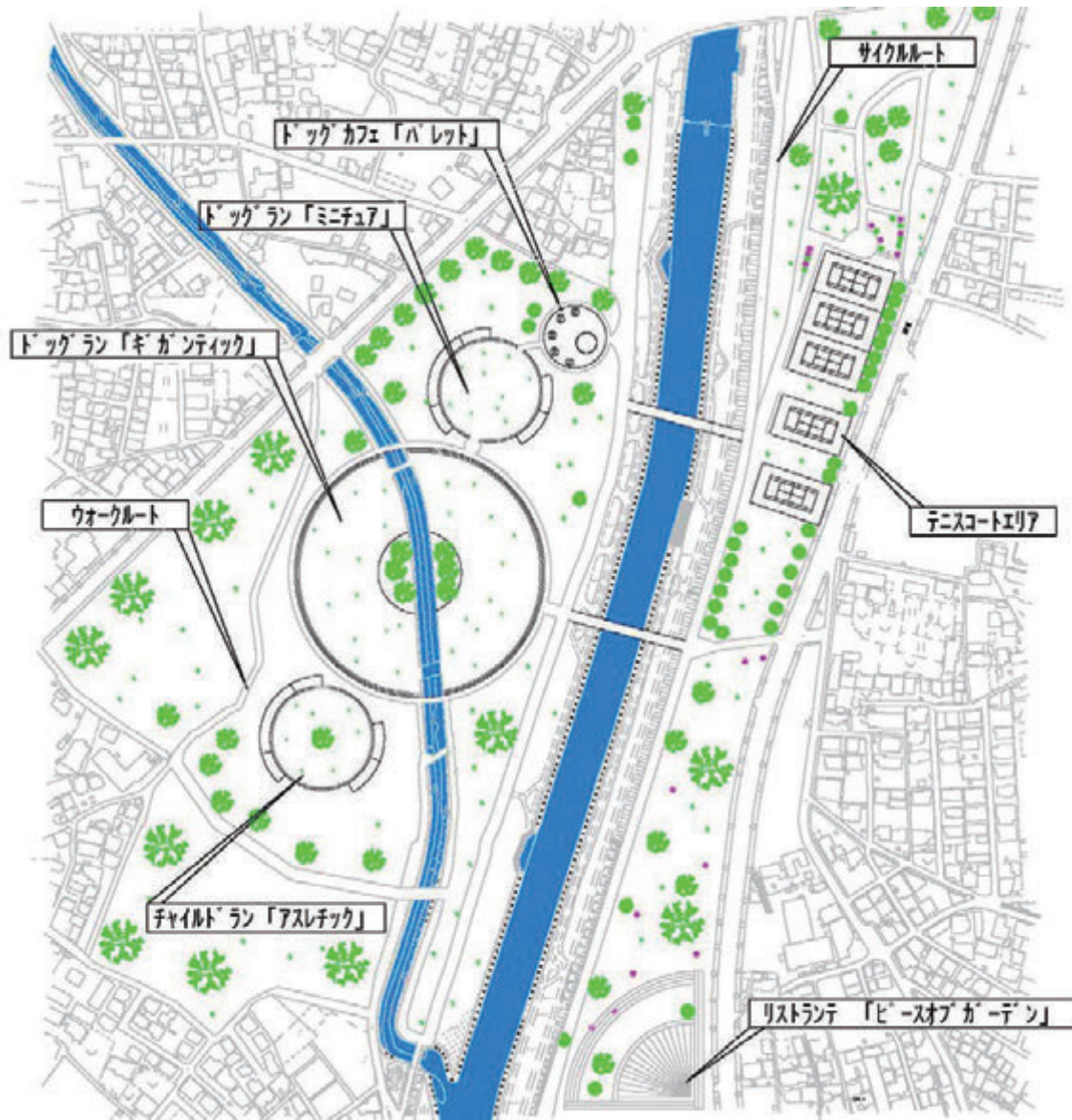
週末にはよく河川公園に出かける。ママ友たちとBBQしたりグランドゴルフをしているおばあちゃんの応援に行ったり、たまに朝ヨガ体験とかガーデニング教室にも参加して楽しんでいる。子供も安心して走り回れる公園があって喜んでいる。知らない人ばかりの山梨で不安だったけど、河川公園では同じ趣味の人とすぐ仲良くなれるし、スーパーよりおいしい野菜や果物を両親や近所の方がたくさんくれるのでとても助かっている。もっと早く引っ越せばよかったな。

10歳 小学生 家族構成：父（40歳）、母（38歳）、弟（8歳）

家族全員名古屋生まれの名古屋育ち。リニアが開通し、関東、関西両方面にアクセスが良く、羽田空港のハブ化によって海外出張にも短時間で対応出来るし、医療や子供の環境が充実しているので父親の勤める会社が山梨に移転を決めた。

見知らぬ土地だったけど、リニア新駅～甲府駅間を5分で移動できるアクセス道路はとても便利で初めてきた山梨各地の魅力を堪能できた。日曜日に家族で行った河川公園は幅広い世代の人々で賑わっていた。遊具で遊んでいると偶々同じ小学校に通っている同級生のS君に遭遇し一緒に遊んだ。S君一家も家族で遊びに来ていて、両親は対岸の広場でBBQの準備をしているというので、一緒に食べないかと誘われた。家は河川の反対側だけど、公園と公園の間に架けられた橋はお互いの家を行き来するのにとても便利だし、放課後の待ち合わせ場所でもある。よく聞いてみるとこの橋は公募で選ばれたS君のデザインによるものだという。次に橋を架けるときには僕も応募してみよう。

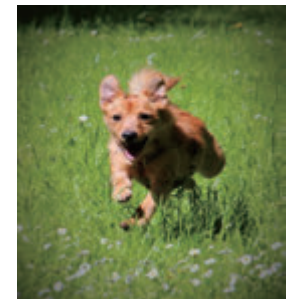
提案 1-3 新都市軸 (Mid-Rio ミドリオ) 甲府ライフを楽しむ



性別 : オス 年齢 : 3 歳
家族構成 : 御主人夫婦 (30 歳)

現在の御主人と暮らし始めて早 3 年。都内のマンション暮らしはそれなりに快適で、御主人達を玄関まで送迎する事が僕の仕事。そんな僕だが、御主人の転勤に合わせて甲府という地に移り住む事となった。僕は新居が大好きだ。我が家には庭がある！これまでの人生、部屋の中での生活がほとんどだったが、御主人達が出かけた後も、木々の香り漂う庭で好きなだけ走り回れる！

ここにきてから、週末は御主人達と Mid-Rio (ミドリオ) へよく出かける。御主人達がワイン片手に友人夫婦と盛り上がっている間、沢山の人の足元を右へ左へすり抜けながら僕は白毛のあの娘とお散歩デート。辺りでは、黄色いボールを打合う人々や盆地から眺める山々にカメラを向けている人。木々を眺めながら歩く老夫婦や自転車で颯爽と駆け抜ける若者。なぜかみんなに笑顔があふれている。ひとしきりそんな景色に身を委ね、周りのおいしそうな匂いにお腹をすかせながら、御主人達のいるカフェへ戻るのがいつものデートコース。大好きな特製ドッグフードを食べた後、川のせせらぎを聞きながら芝生の上でひと眠りするの、今の僕の休日だ。最近、御主人達が幸せそうに奥様のお腹をさすっている。何か良い事がありそうで毎日楽しみだ。

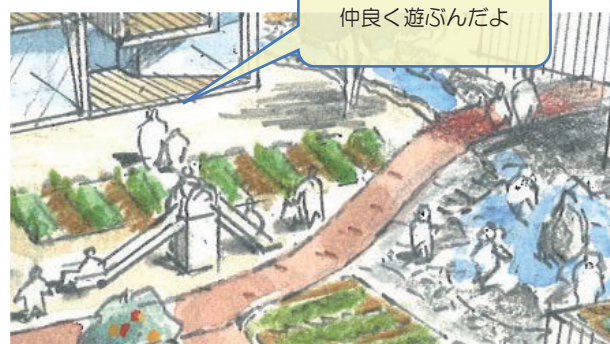


提案 2-1 ワークライフバランス街区「くらしごとヴィラージュ」

30代 主婦（パート勤務）

夫の3年間の甲府転勤に伴い、2歳になったばかりの長男と家族三人で家庭菜園付きの集合住宅（くらしごとヴィラージュ）に引っ越して一年になる。

この集合住宅は、3戸から6戸の住戸がひとつになった小規模なヴィラが複数存在し、ヴィラ間に配置された家庭菜園や構内歩道が適度なプライバシーを確保して開放感がある。さらに、住民同士のコミュニケーションがはかれるデッキスペースや広場が、野菜作りや子育ての情報交換の場になっている。

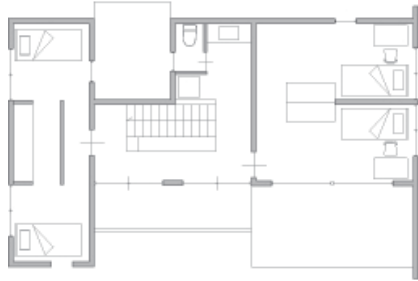


夫の子育ての時間も増え、ワークライフバランスのとれたこのライフスタイルが、とても気に入っている。

住民同士で採れたての野菜を持ち寄って行うBBQは、いつも休日5時から開かれ、家族ぐるみで毎回楽しい時間を過ごしている。通勤に1時間かかっていた東京では出来ない「くらしごとヴィラージュ」ならではのライフスタイルだ。

「Mid-Rio（ミドリオ）」まで徒歩5分の立地もあり、夫は夕方のジョギングや子供との散歩が習慣となっている。

提案 2-2 ワークライフバランス街区 (CLT ユニット住宅)



3LDK 2FPLAN



1LDK PLAN



3LDK 1FPLAN



2LDK PLAN

38歳 男性 地元建設会社社長

先代から地元で建設会社を起業して40年、3年前に会社を受け継いだ。折からの景気後退に煽られ、これから先会社がどういう方向に進もうかと思悩んでいたところ、CLTという木材を使用した新しい工法がある事を耳にした。この木材に魅力を感じ、一念発起し自社倉庫を工場に改修した。山梨は豊富な森林があるので、これを利用してブランド化していこうと思いついた。無尽仲間の不動産屋さんに声をかけMid-Rioに近接した土地に、緑豊かな楽しい暮らしができる住宅を建設すると、家庭菜園やオープンデッキ付の住戸は住民同士のコミュニケーションツールとして好評で直ぐに完売できた。なによりも自分も家族と一緒にここに住みたいと思うようになり移住することにした。

※CLTとはCross Laminated Timber(直交集成板)の略称で、ひき板を並べた層を、板の方向が層ごとに直交するように重ねて接着した大判のパネルを示す用語です。

CLTの建築材料としてのメリットは、寸法安定性の高さ厚みのある製品であることから高い断熱・遮音・耐火性を持つこと、また、持続可能な木質資源を利用していることによる環境性能の高さなどが挙げられます。(一般社団法人日本CLT協会HPより抜粋)



提案3 アクティブシニアタウン 老後も楽しくみんなと

女性、72歳（シルバーシェアハウスに入居）

ここに来て4年が経ちます。夫を亡くし途方に暮れていた時、昔からの知り合いに、この街と一緒に住まないかと誘って頂きました。子供も自分の家庭を持ち暮らしていましたし、何よりも自然の中で暮らすことが夢だったので、思い切って第二の人生をここで始めてみようと思いました。実際住んでみると、東京にいる息子や孫にもリニアに乗ればすぐに会えますし、何といてもこの環境がとても気に入っています。近くには診療所や福祉施設が充実していて、スポーツジムやお洒落なカフェもあります。先日は近くのアパートに住んでいる学生さんとティータイム。少し歩くと河川公園があって、健康のために毎日みんなで散歩をします。木立を抜けるやさしい風と緑の香りを感じ、心穏やかな暮らしを楽しんでいます。

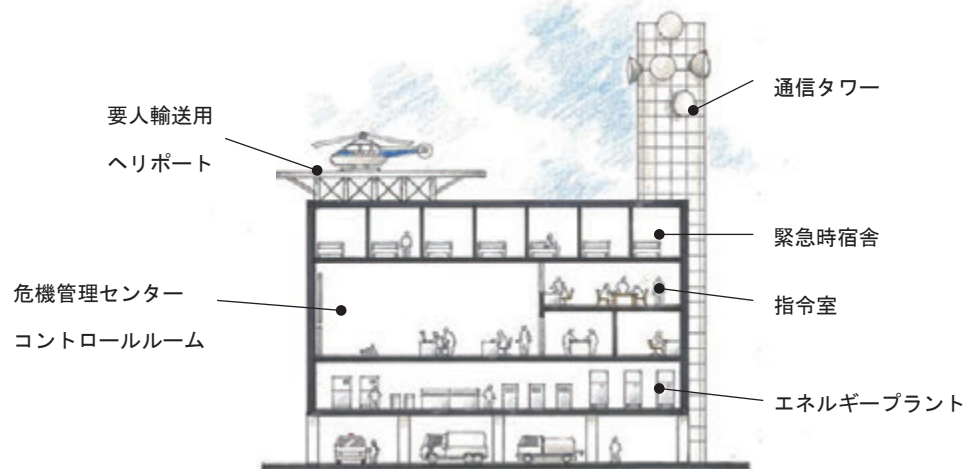
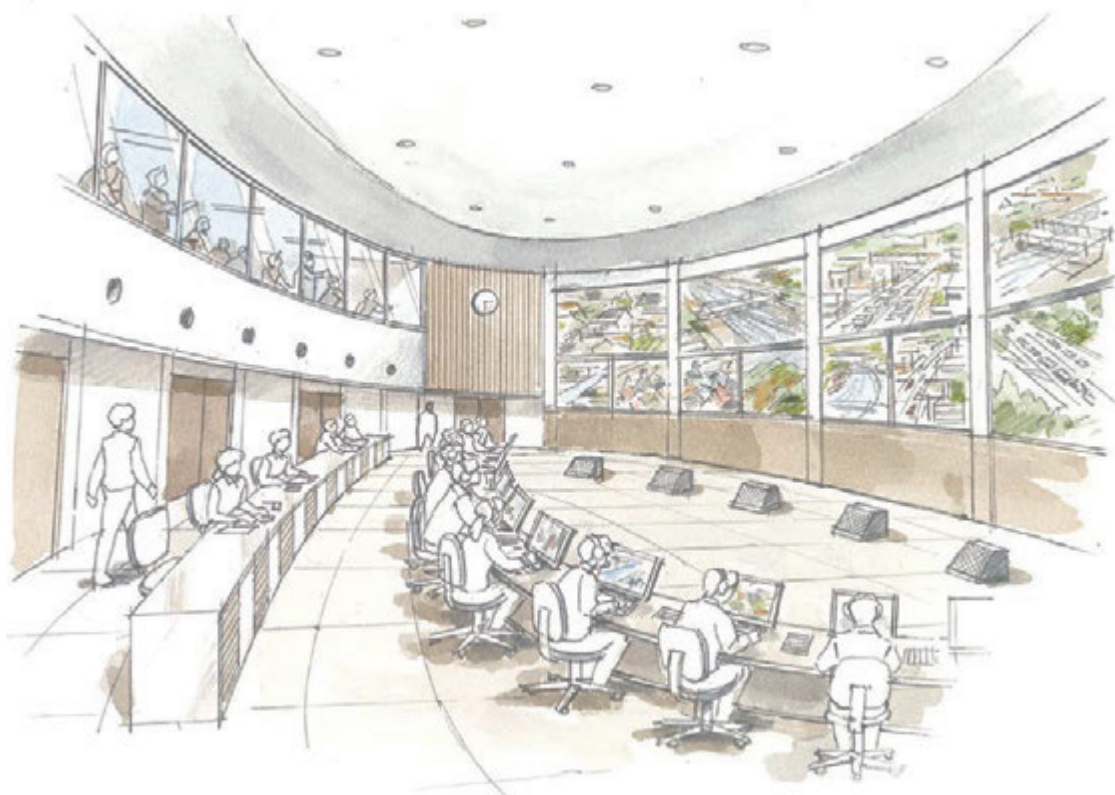
「日本版CCRC」とは東京圏をはじめとする高齢者が、自らの希望に応じて地方に移り住み、地域社会において健康でアクティブな生活を送るとともに、医療介護が必要な時には継続的なケアを受けることができるような地域づくりのこと。



医大生、男性、22歳（学生アパートに入居）

今日もカフェでおじいさんやおばあさんとティータイム。時間がゆっくり流れているのでついつい長話。この街はリニアの開通を機に、日本版CCRCとしてできた街です。ここは自然がいっぱいで、毎日の散歩も四季折々のコースを楽しむことができます。この街の人はみんな元気で、毎日を生き生きと暮らしています。近い将来には、健康寿命世界一の街になるかも。大学を卒業し医師になっても僕はこの街に残り、この街の人たちの笑顔を守り続けていきたいと思います。

提案 4 防災危機管理センター 国施設の誘致を本気で



某省防災担当技官 48歳 女性

夫と高校生と中学生の男の子を東京に残し単身赴任

各省横断的な防災危機管理センターを設置しようという構想が持ち上がり、海洋災害が無いと言う事と、リニアによるアクセスの良さにより山梨に決定した。赴任の話が出たとき子供たちが大学受験等を控えており単身赴任になることに迷ったが、実際に赴任してみるとそのアクセスの良さには驚いた。業務上危機管理センターに歩いて10分以内の場所に官舎があるので緊急招集にもほとんどの職員が15分以内に登庁できる。

本庁にも30分ぐらいで行け、なにかと各省庁との根回しで週2回ぐらいは上京するが千葉県に分庁舎よりアクセスは良く、苦にならない。非番の時には夫や子供たちと東京で食事をして別れても、子供達が自宅に着く同じ時間で山梨の官舎に着いてしまう。官舎の側に大きな河川公園があり、休日遊びに来た息子たちとジョギングするのが楽しみ。リニアが大阪まで開通すると関西も日帰り圏内となり、日本の人口の6割以上が生活する都市と簡単にアクセスが出来るようになる。各省庁も山梨に移転すれば職員は都会の便利さと田舎の生活し易さが両方味わえるのに、とってしまう。

朝起きて周りの山々が季節によって表情を変え空気に季節の味があることを山梨に来て始めて知った。緊張する業務の格好な息抜きです。子供たちが大学生になったら夫と山梨に移住する事も考えている。

提案5 フィユモンテ スタジアム(火山) VFK J1 優勝へ

フィールドに近く選手がよく見え、歓声が響き渡り、感動が伝わる

屋根を支える樹木のような柱をイメージ



J1 で活躍する我が地元チーム『ヴァンフォーレ甲府』！
より多くの人に感動の場を提供するため、
念願の専用スタジアムが建設された。

ホームゲームのある土曜日は午前中から家族でフィユモンテスタジアム(新スポーツエリア) に行って、トレーニングや買い物を楽しみ、山梨の各スポーツの歴史(資料館)などを調べたりして昼食を取り、午後からのホームゲームを観戦することになっている。前回のホームゲームでは長男の為にコーナーキックを真近で見ることができる『砂かぶり席』で観戦してかなり勉強になったようだ。今日は妻の父親の誕生日を祝いながらの観戦に「パーティールーム席」を予約した。他にも寝そべり観戦席やテラス席・団体客用パーティー席なども用意されていて、多様な楽しみ方ができるスタジアムになっている。家族や友人、会社の皆とぜひ観戦に行こう！

多様な観戦ができるフィユモンテスタジアム



コーナーキックが真近で見える



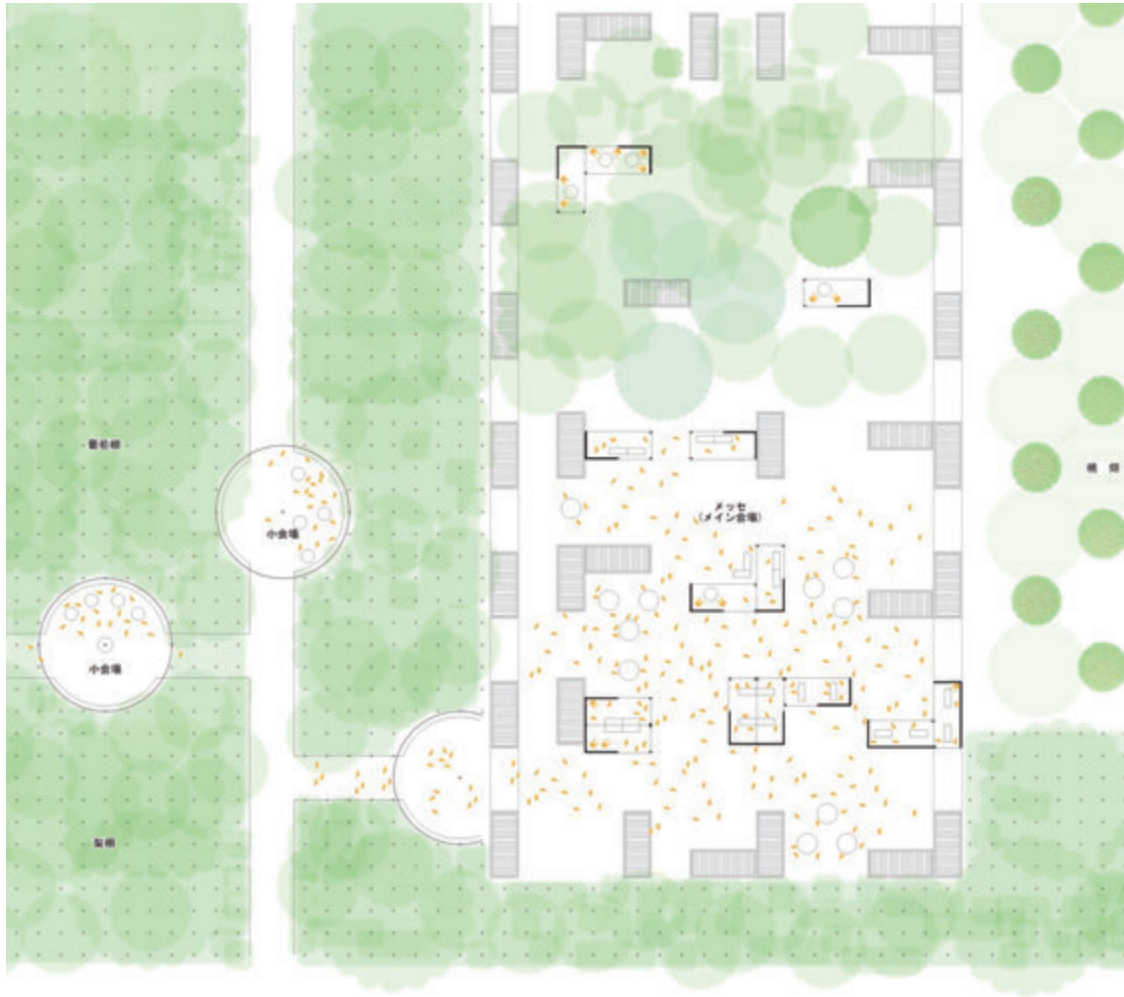
砂かぶり席

パーティしながら観戦できる



テラス席

提案6 ノマドメッセ 仮設メッセで世界的イベントを!



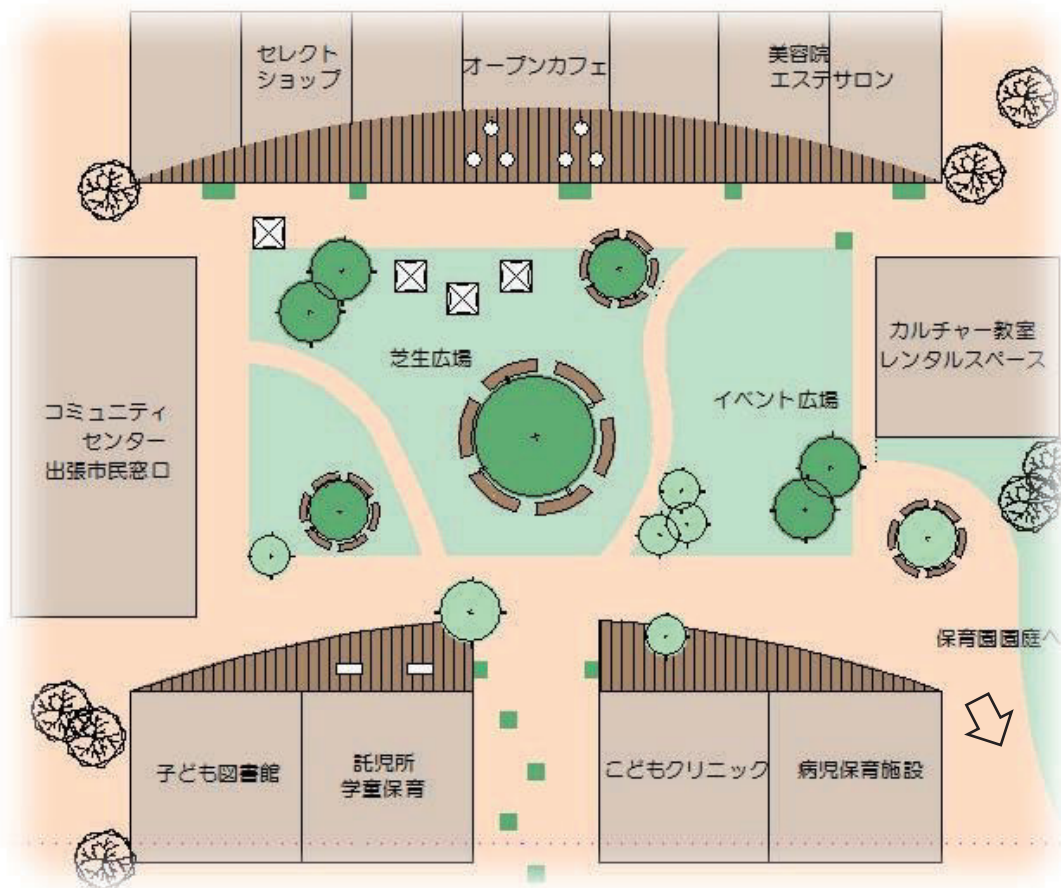
ジュエリーバイヤー、男性、42歳

東京青山でジュエリー関係のバイヤーをしていて日本はもとより世界を飛び回っている日々を過ごしていた。自分は山梨出身で宝石加工の工場が身近にありその道を目指した。新たにここ日本から世界に発信したジュエリーの展示を行いたい。しかし、大都市近郊の展示会場は新たな展示会を開催するにはキャパシティ一杯であるのが現状であり会場が見つからない。いろいろ探すなかで自分の出身地である山梨で開催したらどうかと思い立った。大都市からは物理的な距離は遠くなるけれどリニアを使って移動すれば他の会場へ行くのと時間的距離は変わらず移動ができる。羽田空港及び中部国際空港からもアクセスがしやすい良い場所が見つかった。そして、山梨は日本の宝石加工の有名地でもある。

山梨にあるメッセは、リニア駅を降りた目の前に広がり駐車場や公園がメッセ会に変貌する。ブースはコンテナで出来ていて簡単に移動できるため様々な展示に対応できる。メッセの周りには甲州八珍菓の果樹公園があり山梨の季節の移ろいが感じられる。今年は桃の時期に開催したいが、次回はぶどうの時期でも良いだろう。



提案7 レディスコア「女性目線で見直すと町が生き返る」



性別 : 女性 年齢 : 33 歳 職業 : 専門職
 家族構成 : 夫、子供二人 (小1・年少) **もうすぐ一人増えます**

結婚してすぐに、夫の転勤がきっかけで山梨に移住。土地勘もなく慣れない環境に不安もあったけれど、ここは住んでみるとなかなか住みやすく、なんといっても女性にやさしい街づくりがされている。

次男が通う保育施設には、隣接して小児科があり、急な発熱で登園できないときには、専属の看護師さんが病児保育をしてくれる。働くママには強い味方だ。また、敷地内には子ども図書館や学童保育施設があるので、子供たちは放課後も楽しく過ごしている。シンボルツリーを囲うようにコミュニティセンターやカフェ、託児所付きのサロンや美容院もあり、休日は家族みんなでリフレッシュできる場所として賑わっている。

母親学級や定期健診、予防接種まで受けることができとても便利。様々なカルチャー教室がありサークル活動には部屋の貸出も行っている。県が建物をつくり、民間の業者が各々入居して営業をしているそうだ。



月に一度イベント広場で開かれる「私のイチオシ市場」では、地域の食材をつかったご自慢の一品が出揃い、気に入った食材はレシピ付きで購入できる。お餅つきや味噌づくりなど季節のイベントもあるので、地域ぐるみで年齢を問わず楽しめる。女性が生き生きと活躍できる為の場所、安心して子育てができる場所となっている。



提案 8 フードガレージ「甲府市場」(複合産業集積)



県内全域から
全国全世界から

野菜や果物卸しの小売

素材

マグロ消費全国 2 位の山梨だから
マグロを中心の
鮮魚交流



鮮魚卸し及び小売



**市場レストラン
チャレンジショップ**

ここは山梨の胃袋を満たしてくれるところ
元大手ホテル調理責任者 33 歳 男性
結婚を機に U ターンと飲食店経営を決意

ここには県内の野菜や果物を中心に全国から揃う海産物など、良質な素材を求めて県内外から毎日沢山の人が集まる。

ものづくりのための学びの場やチャレンジショップなど、「いい仕事」を育てる環境もここには整っていた。ここがあるから、この先故郷山梨でやっていくことを決めた。

「いい素材」には「いい仕事」がよく似合う、飲食のためなどの問屋街や、特別な道具が一堂に並ぶ専門店街も、日々の仕事の励みになっている。

産業の学びの場・食品加工
情報交流点



ものづくり学校



フルーツを調理

食材 DIY を B 級加工などで
調理の拠点機能として
山菜フェア・スイーツ

つくる



**軽トラ市
フリーマーケット**

事業を育くむ

飲食などの専門家が
仕入れに訪れる魅力のある



道具の専門店街



農産物加工

提案9 甲府アートアベニュー 歩きながらアートを楽しむ



生粋の甲州人、男性、50歳

人間ドックでの結果が悪く保健師指導で食生活の改善と運動をするように言われた私は最近よく歩く。

歩いてみると今までと全く違った景色が見えてくる。

今日は、荒川橋から竜王駅まで約2km続く貢川沿いの桜の名所をウォーキング。桜が満開だ！こんな豪快な桜並木は見たことがない。対岸には落葉樹のモミジ並木が続いていて秋には紅葉も楽しめそうだ。

途中、県立美術館に立ち寄ってみると観光客で賑わっていた。

リニアで県外から来た健康志向の観光客は、荒川橋付近のBRTバス停で下車してこのコースを歩くのが定番のようだ。

昔、中北建設事務所があった場所は多目的交流エリアになっていて若者がパフォーマンスやフリーマーケットを開いて毎週賑わっているそうだ。山梨で一番有名な花見のスポットであるこのエリアには貢川沿いの桜と合わせて約5000本の桜があり、この季節は県内外から人々が集まって来てとても活気がある。

ショップエリアでお土産を買い、体験工房で水晶の工芸品を作り、飲食エリアでは郷土料理を堪能し、夏場には親水エリアの川床で一休み。以前は、あまり綺麗でなかった貢川も山梨で一番の花見スポットとなり注目され川沿いも綺麗に整備されたことから地域住民の意識が変わり、『自分達の街は自分たちで創る』という気持が芽生えたおかげでこんなに美しい環境ができた。20年前には考えられない光景だ。

さて、もうひと頑張り歩いてみるか。。。

この遊歩道は、足に優しいゴムチップ舗装だから膝への負担が軽く、安心して歩けるのが良い。疲れたら橋の近くにあるカフェで甘いものでも食べながら一休み。なかなか良い休日だ。

提案 10 ストックイノベーション まちを負の遺産にしない

不動産賃貸業 男性 65歳

甲府市中心部で親父の代から食料品の店をやっていたが、バブル期に住居を甲斐市に移し、店を4階建てのビルにして2階から上をテナントとした。しかし中心街が空洞化するのに合わせテナントは出て行き、店も五年前に閉めた。土地価格が下がったので建物解体費のほうが高くなってしまい処理する事もできない。昔は一等地だったのでどうしようもないと思っていると、まちづくりのNPO法人から声がかかり、ビルを改修して新しい賑わい拠点を作ることにした。

テナントもNPO法人が付けてくれて、1階にまちづくりコミュニティカフェ。2階にジュエリー体験ラボ。3階4階はゲストハウス。屋上もオープンカフェという構成で決まった。5年間で改修出資金は改修でき以降は家賃が入る。オープン3ヶ月の各売り上げは予想を超えて順調でゲストハウスは4ヶ月先まで予約で埋まっている。



オーストラリア人 女性 28歳

シドニー出身で大学を卒業後地元の証券会社に勤めたが、去年もっと色んなことを体験したいと会社をやめて、来日した。甲府市内には興味ある地場産業のラボを持つゲストハウスが何軒もあり、その内のジュエリーラボのあるゲストハウスに2週間滞在する事にした。水晶を基本とした東洋的な形が面白い。1階のコミュニティカフェで地元の若者や外国人旅行者と色んな情報交換が出来る。それによると甲府にはラボ併設のゲストハウスが5件ほど有り、印伝や、和紙、硯、ワイン作りなどが体験できる。屋上のオープンカフェで地元のワインを飲んでいたら2人組の若者が声をかけてきて、欧米と日本の文化違いの話に盛り上がった。大人しめな彼の、日本の文化は日本の湿潤な気候のせいだという話が面白かった。日本の男性もありかも・・・

提案 11 リニア駅舎「グリーンアトリウム」 駅舎は都市の顔です。



観光客 アメリカ人女性

以前から、日本の田舎暮らしを気軽に体験したいと思っていた。滞在先は、リニアで東京から僅か20分で行ける山梨に決めただけで、土地勘もなくて日本語も話せないなので、着いてからどうしようかと不安で心配・・・でも駅には何カ国語でも対応できるスタッフが常駐していて、優しく案内してくれたから迷わずBRTに乗れた。帰りには、グリーンアトリウムのインターチェンジモールショップでお土産を買いにいこうかな。

出張 サラリーマン

今日は、徹夜明けでリニアに乗ってボーッとしながら山梨へ出張である。新しい駅の出来栄は、噂で耳にしていたが、実際に来て見て目が覚める思いがした。駅内部の色鮮やかな植物が、疲れた体を癒してくれる。スタッフの女性も優しい。車で駐車場を出ると、屋外の眩い光と共に突然果樹園が現れた！ここは本当に駅なのだろうか！しかもスーパースマートインターだからすぐに中央自動車道へ行けた。この駅は美しくて機能的だ。

提案 12-2『スーパースマートインター甲府』 便利で快適だけじゃない。Mid-Rio を生かす場所

◆中央道リニア甲府 I.C からは、

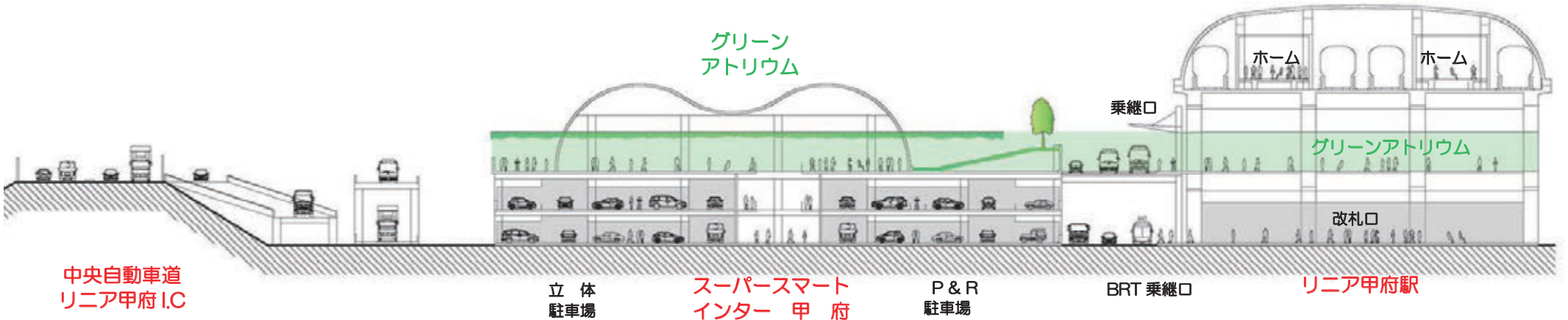
- 高速を降りないでリニア乗降・休憩・買い物・リニア見学もできる。
- 環状道路への乗継もノンストップで。
- 駐車場に止めてリニア利用も可能。
- 工業団地へもスタジアムへも簡単アクセス。

◆グリーンアトリウム

- リニア改札口からアクセスでき、インターチェンジモールショップに隣接する大らかな空間にぶどう棚や緑化された憩いの場と山梨の情報を満載して提供。
- Mid-Rio へ散策にも行ける。

◆リニア甲府駅からは、

- 乗継改札口を出ると高速バスやタクシー、BRT 等の乗継が簡単にできて時間を無駄にしない。
- P&R 駐車場も近くモールショップで買物をして帰宅にも便利である。



◆中央道リニア甲府 I.C へのアクセスは、

- 工業団地からの大型トラック物流の乗降もたいへんスムーズにできる。
- 環状道路からの乗継もノンストップで。
- リニア駅からの高速バス、観光バス、自家用車、タクシーもスムーズに。

◆スーパースマートインター甲府

- 高速利用者は降りないで立体大型駐車場からモールショップを利用できる。
- グリーンアトリウムは屋上公園と繋がるショッピングモールとして休憩や買い物リニアや高速それに観光案内情報を提供。

◆リニア甲府駅へのアクセスは、

- 甲府市内からは BRT にて簡単に改札口近くまでたいへんスムーズに来る事が出来る。
- 環状道路その他一般道からも改札口近くの乗降口まで送り迎えできる。P&R 駐車場を利用しての乗降も簡単である。

提案 13 甲府グリーンリノベーション まだまだ継続する



21歳 女性 愛知県出身大学生

私が大学に入った時には、甲府市中心街は何かすさんだ感じでちょっと怖かったが、大学2年の時にオリオンイーストに緑化ボックスが置かれ床のペインティングとあいまってちょっとおしゃれな通りになって、カワイイお店も増え楽しい通りになった。

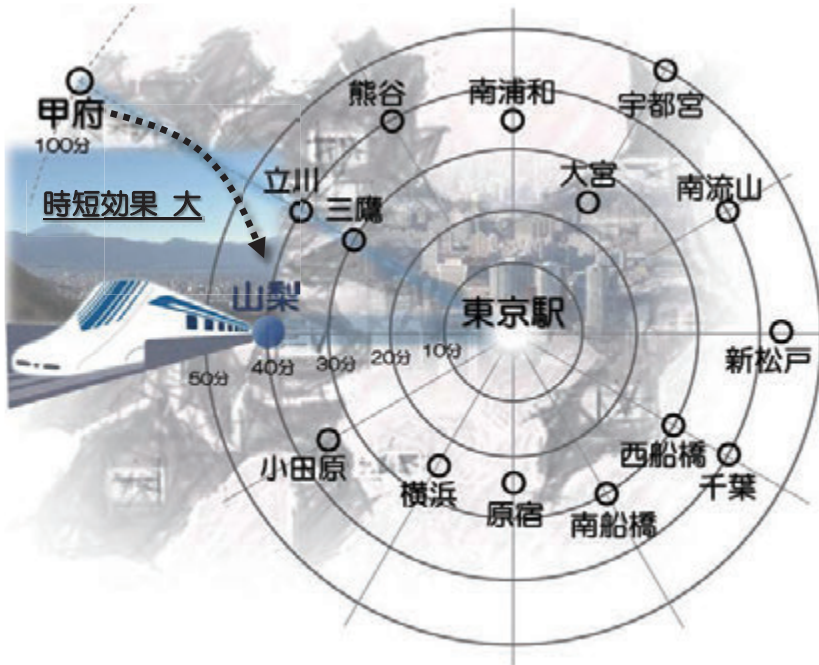
その周辺のビルや駐車場が次々と緑化されて甲府市中心部は大きく変わった。新しいお店や緑化を生かしたオープンカフェなども出来て私達若い女性も安心して楽しめる街になった。実は来年の就職も山梨の企業を考えている。

公平に地域を考える為に 山梨の問題点を聞く

- 1) どこに行くのにも車が必要、公共交通機関で行ける所は限られている。一人一台、車が無いと不便
(38歳、女性、神奈川出身、甲斐市在住、旦那の実家の隣に家を新築)
- 2) 就職先が限定されている。高度の専門職の職がない。中途退職者のキャリアを生かすような職場がない。
(21歳、男性、大学生、山梨出身、東京の大学で情報処理を専攻)
- 3) 無尽や消防団、自治会、スポーツ少年団等の付き合いが濃密でわずらわしい場合があり、それらに順応しないとなかなか本当の仲間になれない、排他的な県民性を感じる。
(31歳、男性、会社員、埼玉出身、山梨在住5年目)
- 4) 山梨なんかダメだと妙に卑屈になる人と、根拠もないのにやたらと地域を声高に自慢する人、どちらも冷静に山梨を見ていない人が多い。
(56歳、男性、大学教授、山梨の大学で社会学を教えている)
- 5) 欲しいものを売っているお店がないので、ちょっと高価なものを買おうとすると東京まで出かけてしまう。
(24歳、女性、JA職員、彼氏はまだいない)
- 6) 山梨に移住したいけれど子供の教育の事を考えると山梨のレベルはまだまだだと思ってしまう。
(42歳、女性、雑誌編集者、シングルマザー、山梨出身)
- 7) 周辺の自然はきれいなのに町中には公園も少なく町並みもきれいとはいえない。
(35歳、男性、大手企業甲府支店勤務)
- 8) 首都圏から見ると大切に思われる自然や古い町並み伝統文化をあまり大切にしていないように思える。
(64歳、甲州市に3年前に移住、妻と二人で野菜作りをしている)
- 9) 駅前の景観にしてもどこにでもあるフランチャイズのお店が多く地域に特色がない。
(58歳、女性、観光客、女性3人と県内の旅行)
- 10) 若者が少ないせいか地域に若者の自主的な活動が少なく活気がない。
(31歳、男性、地方公務員、愛知県出身)
- 11) 狭いエリアで生活をしているので、商売上も内向きで足の引っ張り合いが多いように見える。
(65歳、二代目衣料品店店主、息子は東京で就職)

地域に誇りを持つためのバックデータ

◆タイムマップと家賃相場



<家賃相場>

| 調査地 (駅) | 到達時間 (分) | 運賃 | 路線 | 家賃相場 (駅周辺) | 公示価格 |
|---------|----------|-------|------------|------------|-----------|
| 山梨 (大津) | 40 | ??? | リニア中央新幹線 | 58,000 | 44,400 |
| 甲府 | 100 | 3,610 | 中央本線特急 | 68,000 | 61,100 |
| 熊谷 | 40 | 3,710 | 上越新幹線 | 64,000 | 84,800 |
| 小田原 | 35 | 3,740 | 東海道新幹線 | 65,000 | 184,000 |
| 新松戸 | 45 | 470 | 武蔵野線・常磐線 | 70,000 | 158,000 |
| 宇都宮 | 50 | 4,930 | 東北新幹線 | 71,000 | 76,100 |
| 南流山 | 40 | 630 | つくばエクスプレス | 81,000 | 189,000 |
| 南船橋 | 30 | 470 | 京葉線 | 94,000 | 157,000 |
| 横浜 | 25 | 470 | 東海道本線 | 95,000 | 214,000 |
| 南浦和 | 35 | 390 | 京浜東北線快速 | 96,000 | 245,000 |
| 大宮 | 25 | 3,120 | 東北新幹線 | 98,000 | 237,000 |
| 西船橋 | 30 | 300 | 総武快速線 | 101,000 | 258,000 |
| 千葉 | 40 | 640 | 総武快速線 | 111,000 | 252,000 |
| 立川 | 40 | 640 | 中央線特別快速 | 123,000 | 307,000 |
| 三鷹 | 30 | 390 | 中央線特別快速 | 150,000 | 588,000 |
| 原宿 | 27 | 200 | 山の手線 (外回り) | 322,000 | 1,110,000 |

◆都道府県格付ランキング

| 総合格付 A | | 総合順位 7位 / 47 |
|--------|---|--|
| 山梨の良い所 | 人口100万人あたりの図書館数 人口100万人あたりの公民館数 年間日照時間 光熱水道物価指数 人口10万人あたりの保健師数 自然公園面積の割合 人口100人あたり犬の登録頭数 人口一人あたり果実酒の消費量 住宅地の標準価格 (平均値) サラリーマン世帯の世帯主収入 人口10万人あたりの公衆浴場総数 有職男性の趣味・娯楽の平均時間 | 全国 1位 2位 1位 47位 1位 7位 5位 1位 32位 18位 6位 1位 |
| 山梨の悪い所 | 住宅100戸あたりの空家率 人口100万人あたりの都市公園数 人口10万人あたりの看護師数 実質公債費比率 財政力指数 最高気温 | 全国 1位 47位 31位 13位 30位 3位 |

(都道府県格付け研究所 山梨県の総合格付けより)

◆可処分時間と可処分所得の比較

45歳サラリーマン 東京 通勤 片道65分(往復130分)

月収44万円 - 居住(光熱費込)14万 - 食費9.2万円 = 残り20.8万円



45歳サラリーマン 山梨 通勤 片道20分(往復40分)

月収34万円 - 居住(光熱費込)6.5万 - 食費7.2万円 = 残り20.3万円



◆産みたい街との比較

| 自治体名 | 医療・出産 | | | | 保育園・幼稚園 | | | |
|------|----------|----------|-----------------|----------------|-------------|-------------|--------------|-----------------|
| | ①合計特殊出生率 | ②妊婦検診助成金 | ③産婦人科1院あたりで診る人数 | ④小児科1院あたりで診る人数 | ⑤認可保育園月額保育料 | ⑥認可保育園待機児童数 | ⑦私立幼稚園補助金の年額 | ⑧幼稚園1園あたりの幼児の人数 |
| 甲府市 | 1.37人 | 88,210円 | 3,006人 | 745人 | 44,400円 | 0人 | 115,000円 | 111人 |
| 日野市 | 1.35人 | 80,700円 | 9,833人 | 412人 | 33,300円 | 164人 | 171,800円 | 154人 |
| 調布市 | 1.31人 | 80,700円 | 6,796人 | 741人 | 26,000円 | 296人 | 92,800円 | 389人 |

●可処分時間比較

130-40=90分 → 1.5時間/日
1.5時間×240日(平日)=360時間/年

●可処分所得比較

20.8-20.3=0.5万円/月
0.5×12=6.0万円/年

お金は東京のほうが年間6万円多いが、時間は山梨のほうが年間360時間も多い。

…野菜や果物のご近所からもらえるし、ほっとする環境もある。 **山梨のほうが断然お得!!**

| | | |
|-----------|-------------------|---|
| 建築 4 団体紹介 | 一般社団法人山梨県建築設計協会 | 山梨県内の専門建築設計事務所の団体 設立昭和36年 現在会員事務所数 51社 会長 佐野正秀（株式会社佐野設計） |
| | 一般社団法人山梨県建築士事務所協会 | 全国組織建築士事務所協会の山梨県組織 兼業設計事務所（施工会社等を含む） 設立昭和57年 現在会員事務所数 107社 会長 飯窪功児（一級建築士事務所創設計） |
| | 一般社団法人山梨県建築士会 | 山梨県内の建築士の資格団体 設立昭和27年 現在会員数 1108名 会長 雨宮健一（有限会社竜巳一級建築設計事務所） |
| | 日本建築学会山梨支所 | 日本建築学会の山梨県組織 設立昭和39年 現在会員数 88名 支所長 雨宮健一（有限会社竜巳一級建築設計事務所） |
| | 2040プロジェクト実行委員会 | 実行委員長 佐野正秀 事務所 山梨県甲府市丸の内1-14-19 山梨県建築設計協会内 TEL055-232-5770 |
| 協賛財団 | 仲田育成事業財団 | 山梨県内の青少年に対する奨学援助や地域団体に対する 事業支援を目的に故仲田貞次の遺志に基づき設立された 理事長 古井明男 設立平成3年 事務所 山梨県甲府市相生1-3-11 TEL 055-227-8111 2040プロジェクトには継続的にご支援いただいている |

2040 プロジェクト メンバー紹介



H.Tanzawa



J.Nakagomi



K.Amano



K.Araya



K.Hanihara



K.Marumo



K.Miyashita



K.Mochizuki



M.Sano



M.Uchida



N.Matsuno



O.Nagasaka



S.Kimura



S.Nakazawa



S.Usimura



T.Amino



T.Kato



T.Ootsuka



T.Sindo



T.Tonegawa



Y.Maeshima



Y.Nakada



Y.Saito



Y.Tanabe

Memo

A series of horizontal dashed lines for writing.

2040 プロジェクト・ステップ3

平成 28 年 9 月

編集・発行 山梨建築設計 4 団体 2040 プロジェクト実行委員会
山梨県建築設計協会 山梨県建築士事務所協会
山梨県建築士会 日本建築学会山梨支所

問い合わせ先 一般社団法人山梨県建築設計協会
〒400-0031 山梨県甲府市丸の内 1-14-19
TEL 055-232-5770 FAX 055-232-5959
E-mail yarc@peach.ocn.ne.jp
URL <http://www.yksekkei.org/>